

エックス山にようこそ



エックス山（西恋ヶ窪緑地）は国分寺市西恋ヶ窪3丁目にあり、約1.36 畝の市内最大の雑木林です。武蔵野の雑木林は、江戸時代に農業を営むために主にコナラ・クヌギを中心として作られた林です。公有化した後、エックス山等市民協議会と市が協働で整備方針をつくり、かつての林の姿を取り戻し、市民が憩える場所とするために整備管理をおこなっています。

整備方針と管理作業について

市内の樹林地・緑地・水辺をそれぞれの特性を活かしてネットワーク化し、自然を主にしたエコミュージアムをつくることを市全体の目標としました。エックス山をエコミュージアムの重要な拠点として、その整備のための三つの基本方針を決めました。

1. 昭和 20-30 年代風の雑木林を再生
2. 自然観察や憩うことのできる緑空間の再生
3. 生活と調和した都市の中の自然の再生



この方針に基づき、林内の通路や周囲フェンスの整備が行われ、2009・2010年の2期にわたり林南側の450・1000㎡の区域で林の若返りをめざした樹木更新作業を開始しました。

また、他の区域では、多くの植物が芽を出せる豊かな林床を再現し、市民が安心して憩える明るい林とするため、下草刈りや常緑低木樹の間引き作業を定期的に行っています。さらに、林に隣接する住宅・農地との共存も重要な視点として管理を行っています。



エックス山の植生

エックス山はクヌギ・コナラを中心とする人が作った林ですが、適切な手入れが行われなかった時期があり、アズマネザサが増え、或は人に踏まれて裸地化した部分もありました。その後の手入れにより回復しつつあり、林内には300種以上の草本・木本が存在する豊かな環境を取り戻しています。

アズマネザサ等の下草刈りが進みキンラン・ギンランが随所に姿を見せています。ヤマユリも見事な花を咲かせました。

樹木更新区では伐採により日あたりが良くなり、クチナシグサが姿を見せ、オトギリソウが元気に咲いています。協議会では、定期的に植生調査を行って、林の変遷を見守っています。林が元気になってそこに集まる虫が増え、それを餌にする鳥も多くなることでしょう。



オトギリソウ



ヤマユリ



クチナシグサ



エゴノキ



キンラン

樹木更新区（1期・2期区）伐採前後の移り変わり

林を若返らせてよい状態で将来に引き継ぐため、2009年1月に1期区450㎡、2010年1月に2期区1000㎡を伐採しました。切り株から出た芽（萌芽）や種から出た芽（実生）を育てて新しい林を目指しています。林床では日あたりが良くなり眠っていた多くの草花が芽を出し、林の他の部分に比べ豊かな植生となりました。林が育っていく様を見守ってください。更新区内を通る観察路を設置しました。



伐採前の
暗い林床

一旦すべて
の木を伐採





伐採地が出たコナラの新芽（実生）



クヌギの切り株から出た新芽（萌芽）



実生が順調に育っています



伐採後3-4年でこのような若い林となりました。この後の林の生長が楽しみです。



エックス山マップ



エックス山等市民協議会のご案内

エックス山等市民協議会は、2002年に林が公有化されたのに伴い、市と協働で林の整備方針をつくり、それに基づく管理を行っていくために発足した市民の集まりです。

市との間で協定を交わして協働でエックス山を守る活動をしています。

《活動日》

定例会議 1・4・7・10月第2金曜日 13時30分～市民プール会議室

定例作業 毎月第2・3・4金曜日 9時30分～（ただし上記会議のある週は作業なし）

作業集合場所：「ななえの里」南側の井戸

（随時臨時作業も行います）

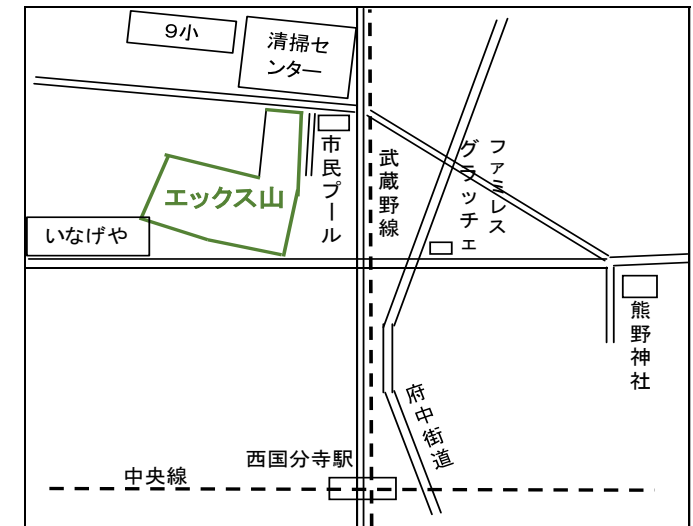
協議会は誰でも参加でき、会費はありません。都合のつく範囲で参加していただき、市民の力でかつての武蔵野の雑木林を取り戻していきましょう。皆様のご参加をお待ちしています。

《連絡先》国分寺市建設環境部 緑と建築課 公園緑地係

市役所 Tel 042-325-0111（内線 352）

エックス山へのアクセス

- ・JR西国分寺駅北口より徒歩約10分
- ・西武線恋ヶ窪駅より徒歩約10分
- ・ぶんバス（日吉町ルート）の「市民室内プール前」下車



今後このページで、エックス山の四季おりおりのトピック、協議会の活動をお伝えしていきます。エックス山に皆さんの応援をお願いします。

エックス山等市民協議会